



萩東中だより



2020年
10月23日

〒758-0025 萩市土原556番地 TEL0838(25)2721 FAX0838(25)3721
e-mail higashi-jh@edu.city.hagi.lg.jp

NO.13

萩東中フェスティバル！ ご協力ありがとうございました！

前日の夜から当日の明け方まで、天気予報に傘マークが並びました。しかし、こればかりは自分の力ではどうにもならない、「朝、起きてみたら答えが出ているだろう」と覚悟を決めて、目覚まし時計を4時にセットして布団に入りました。それでも30分ごとに目が覚めて、窓から外をのぞいては、「予想以上に降っているなあ」とか「少し小降りになってきたかな」とか、「えっ、まだ降ってるの?」とか・・・心の中で呟きながら結局眠れないまま朝を迎えました。グラウンドには大きな水たまりができ、とても十分なコンディションとは言えませんでした。それでもなんとか予定通りスタートさせることができました。

今回の「萩東中フェスティバル」は、何よりも感染対策を最優先とする中で、例年の体育祭や文化祭の内容を規模を縮小して、その2つをミックスさせるという初めての試みでしたが、生徒は一人二役も三役もこなしながら、当日は素晴らしいパフォーマンスを披露してくれました。われわれ教職員も、PTA役員さんや学校運営協議会委員の皆さんに何度も相談させてもらいながら協議を重ね、やっとたどり着いた今回のスタイルでした。



10/17 オープニングの様子

苦しい状況の中で、これまでにない新しい発想やアイデアもたくさん生まれました。保護者の皆さんと一緒に設営した「特設ステージ」は、まさにその象徴でした。当日は特設ステージも含めて正面テント前をすべて撮影スポットとして開放したことも好評でした。また両日とも、展示作品の参観も含めて校舎内を自由に見学していただきましたが、予想以上に多くの方が教室の中まで足を運んでくださり、わが子の作品や写真を探しながら、それをスマホで接写するといった光景を見ることができました。

今回の行事の開催に当たっては、「せめて家族は人数制限なしで全員参観させてもらえないか」、「1、2年生の保護者も参観させてほしい」、反対に、「この時期に家族の参観なんてもってのほか」・・・など、さまざまなご意見をいただきましたが、これが私たちが考えに考え抜いた精一杯です。どうぞご理解ください。「萩東中フェスティバル」の様子は、ケーブルテレビはあぶビジョンの番組の中でニュースとして紹介されるとともに、あらためて特集番組として放映される予定です。次の参観日等で、保護者の皆様にも見ていただくことができるよう考えているところです。

何はともあれ、保護者や地域のみなさまのおかげで、一大イベントを成功裏に終了することができました。特に役員の方々には、受付から駐車場の交通整理まで、裏方の仕事をすべて行っていただき、教職員は行事に専念することができました。また片づけにも多くの保護者の方が参加してくださり、あっという間にステージやテントの片づけが終わりました。多大なご理解とご協力、本当にありがとうございました。

(校長 網本徳文)



10/12 PTAが特設ステージを設営している様子

萩東中フェスティバルの様子をお伝えします！

＜オープニング あいさつ＞

実行委員長 中村雪菜

※抜粋

萩東中フェスティバルのテーマは「愛」です。

先の見えない、不安定な状況下。そんな時こそ、「支えあい」や「誠意」、そして「真心」といった「愛情」が大切です。そのことを、みんなで感じることができる機会にしたい。そんな願いを込めて、テーマを「愛」に決めました。日頃から支えてくださっている方たちに感謝の気持ちを込めて精一杯楽しみましょう。

今年は例年とは違い、新型コロナウイルスの影響で、できることが限られていました。戸惑うことも多く、例年通りにいかないもどかしさや悔しさもありました。そのような中、今日はフェスティバル1日目、体育部門が開催されます。どの団も今日のために、体育の授業や休み時間などを使い、短い期間の中でも精いっぱい練習をしてきました。今日は学年を超えて一致団結し、練習の成果を発揮しましょう。明日は文化部門です。限られた時間の中で、みなさんが一生懸命作成したモザイクアートなどの作品、各学年の劇などを見ることができます。協力して完成させた作品は、どれも素晴らしいと聞いています。見るのが本当に楽しみです。

最後に先生方をはじめ、生徒のみなさん一人ひとり、また皆さんのご家族や身近な人、みんなの日々の「我慢」と「努力」のおかげで、無事フェスティバルを開催できることになりました。このことに心から感謝し、お礼を言いたいと思います。「ありがとうございました！」今年は体育祭・文化祭ともに新型コロナウイルスの影響で中止になりましたが、できないことを数えるのではなく、今しかない、今できることに精一杯感謝し、今日という日を全力で楽しみましょう。そして、フェスティバルが終わった後には、学校中に愛が溢れていることだと思います。「愛こそが正義」、そう感じてもらえることを願っています。



PTA会長あいさつ
副会長
西川さんより？
→



↑ 応援の部：1位 青組！



↓ 3年劇「私を生きる」



↑ 2年展示 モザイクアート

← 吹奏楽部 演奏
3年教員 出演！



10月3日、4日に山口県体育大会、10月10日、11日に萩阿武新人体育大会に出場しました。結果は次号で報告します！